

農産担当・加藤の

今月の イチオシ

水俣・反農連の
思いを受け継ぐ
からたち

(熊本県水俣市袋)



2月のオススメ品種は「甘夏みかん」です。からたちの原点となる品目で、甘いもにがいもすっぱいもぜーんぶ詰めこんだ、身体も喜ぶ甘夏みかんです。

【栽培品目】甘夏みかん、不知火、パール柑、温州みかん、レモン、スイートスプリング、サラダ玉ねぎなど

水俣病事件で海を奪われた漁師たちは「陸に上がる」選択を強いられ、生活の糧として甘夏みかんを作り始めました。自身が水銀という毒に侵されながら、みかん畑に農薬(さらなる毒)を散布する矛盾…やがて、水俣病患者・故杉本雄さん栄子さんが「被害者が加害者にならない」と声を上げ、無農薬で甘夏みかんを栽培し始めました。杉本さんご夫妻と、患者支援のために水俣へ移住してきた大澤忠夫さん・つた子さんが1979年、ともに立ち上げたのが「反農連(反農薬水俣袋地区生産者連合)」です。以来約40年、反農連は主に患者さんが栽培する甘夏みかんを販売しながら、全国に水俣病の現状を伝えてきました。

大澤菜穂子さん(46才)、大澤基夫さん(39才)は、運動に奔走する両親の背中を見て育った第二世代。2016年10月、基夫さんの妻・愛子さん(37才)と3人で新たに「からたち」を立ち上げました。生産農家は22軒。40年以上無農薬で頑張ってきた老夫婦も、新規就農の若手もいます。基夫さんを含む3軒では、農薬だけでなく有機肥料も与えない、自然栽培に取り組み始めました。

「水俣のみかんを通じて水俣と出会ってほしい。誰の命も踏み台にされない世の中を作りたい」と基夫さん。水俣のことを知らない私たちに、真正面から手渡されるみかんです。(ムソー商品部・加藤緑)

商談会新商品、こう置いています。

〈BY ムスビガーデン桜新町店〉

POPやリーフレットについてはムソー担当営業までご連絡ください。

みんなでみらいを



- ・パッケージがおしゃれなので並べるだけでも◎
- ・オイルとスキンローションはセット配置
- ・リーフレットも一緒に配布

リーフレット

64049 〈みんなでみらいを〉
米ぬか美容オイル 〈30ml〉

64050 〈みんなでみらいを〉
米ぬかスキンケアローション 〈110ml〉

ふっくりんこJAPON



- ・バスケットや木箱に入れて雰囲気作り
- ・子どもが写っているPOPで商品アピール

33450 〈澤田米穀店〉
ふっくりんこJAPON
白米海鮮いわし味12g 〈約10枚〉

33451 〈澤田米穀店〉
ふっくりんこJAPON
白米黒糖きなこ味15g 〈約10枚〉



POP

Macrobiotic Facilitator

ムソー株式会社

TEL:06-6945-0511, FAX:06-6946-0307

〒540-0021 大阪市中央区大手通2丁目2番7号 <https://www.muso.co.jp>

[ムソー公式Facebookページ](https://www.facebook.com/MUSOcorp) <https://www.facebook.com/MUSOcorp>